

事業区分	文化芸術事業			鑑賞事業		
事業名	デーモン閣下の邦楽維新Collaboration ～新春縁起・日本海～					
目的・内容	若い人にはなじみの少ない和の楽器、年齢層の高い人には敬遠されがちな洋の楽器が共演することで、幅広い年代の方に新たな音楽に触れる機会を提供する。また、デーモン閣下をはじめ、元聖飢魔IIのメンバーの出演により、普段ホールに足を運ぶ機会の少ない男性顧客の獲得も図る。					
開催日時	平成22年1月9日(土) 開演14:00					
会場	倉吉未来中心 大ホール					
入場料・参加費 (友の会・団体)	SS席:5,000円 (4,500円)	S席:4,500円 (4,000円)	A席:4,000円 (3,500円)	高校生以下:1,500円 (設定なし)		
集客状況	入場者数	368名	設定席数	1,171席	集客率 31.4%	
事業費状況	予算額	収入	3,852,000円	支出	5,139,000円	収支比率 75.0%
	決算額	収入	1,683,470円	支出	5,417,521円	収支比率 31.1%
来場者アンケート (主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・普段聞く事のない尺八などの和楽器をじっくり聞く事ができ、これだけでも満足です。デーモンさんの朗読びっくり。最初、女言葉が、えっという気持ちでしたが、進むうちにすっかり惹き込まれました。今日と違う題材を聞いてみたい。 ・どのようなライブか、まったく想像できなかったのですが、このような構成であったこと、思っていた以上に楽しめました。地元で見ることが出来て良かったです。 ・とても密度の濃い内容でとても楽しませていただきました。普段なじみのない邦楽もおもしろく、閣下の朗読も緊張感あふれ、歌も素晴らしく、大変いい時間を過ごしました。 ・お話が長かったですね…。もう少し演奏・歌がききたかったです。 ・照明が客席に向かってチカチカするのはいかがなものかと。 					
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかなか触れる機会のない邦楽器について、関心が高まったという声が多く、邦楽への関心のきっかけ作りができた。 ・過去に訪問したことがあったが最近働きかけを行っていなかった会社への訪問、新規開拓の会社への訪問を行い、お客様の掘り起こしを図ることができた。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イメージしにくい公演のPRの仕方をどうするか。 ・観客が、県外の方がかなり多いのもどうかと考える。誰のために、何を目的に開催しているのか再考する必要がある。 ・コラボ企画ということもあり、顧客ターゲットがぼやけた。早期の絞込みとその営業戦略の構築ができなかった。 					
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容は良かったので、邦楽への関心度も上がったのではないかと思います。県外客に対しては、コンベンション的発想を持つても良いと思う。 ・邦楽というジャンルを聞く機会の少ない中、デーモン閣下という特異なアーティストとのコラボで、邦楽に対して前向きに受け入れるお客様も増えたのではないかと思います。 <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容は良かったと思いますが、感想を見ると県外からのファンも多いようで、県内者に伝えきれていない現状を感じました。今後も県内の方達に質の良い鑑賞をしていただける仕掛けを推進する必要性も感じました。 ・内容をイメージしにくい事業であり、広報への工夫が必要。 					
今後の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もこのような「内容を一言で表せない」鑑賞公演が増えてくると思われる。それらの広報のあり方について、財団内部で相互に知恵を出し合えるシステムや環境を整える。 ・このようなコラボ企画の場合はその方向性と効果を十分検討し、早期に戦略を立てることとする。 ・プレ事業の開催や出演者・公演内容を掘り下げての紹介、出演者のメッセージ・動画・音源を使ったPR、テーマを絞って集中的にPRなどを有効的に行っていく。 					